

伸ばすところ

自然が豊か

自然が豊かなので、農産物を活用しやすい

豊かな自然

空気がきれい汚染されていないので工場などは誘致してほしくない

都市と農村のバランス

豊かな自然環境を活かした上で活性化

便利な都市近郊の機能と自然環境に恵まれた周辺地域とのバランスのとれた生活環境

文化財が豊か

豊富な文化財史跡をより多くの人にふれたい

市全体として店が増えた便利になった

変えたいところ

昔からの風習が改善されない

地域の格差

地域格差が大きすぎる交通手段・商業施設

若者が多い学区と高齢者が多い学区が極端である

交通網の整備

交通網の整備

車があれば便利だが公共交通機関が不便な所がある

若者が居つく環境が不十分

人口が減少しているゾーンの活性化が進まない

農村に若い人の居住できる環境

豊かな自然を守り育てる人材不足

人材不足

まちの構造である三つのゾーンの交流が少ない

進めたいこと

自然環境の良さを活かしたレジャー施設、研修施設を作る

観光につながる農業・漁業

豊かさを感じて暮らしているのを維持する

生活基盤としての施設整備

農村地域にも生活基盤としての施設整備(商業施設、医療)

若い人が農村に住める環境

若い家族が住みたくない環境(保育、教育、商業、医療)

農村に若い人が住める環境整備

若者が働きやすい農業(楽しい農業)をお金の稼げる農業

高齢者・弱者に便利な交通手段

高齢者が便利に利用できる交通手段(自家用車外)

主要バスをやめてタクシーを配る(高齢者・弱者)

伝統文化施設をアピールして集客する

地域の文化財を守る施設(文化財等の保管施設、博物館)

行政がやること

農村に住宅地を確保すること(農地利用)

農林水産への後継者育成に係るシステム作り、補助制度の充実

環境保全のための予算確保

農地を活かした行政施策

地域でできること

意識啓発

地域内での共存、共栄の意識を啓発

希薄化しつつある町内の人的交流の活性化

居場所作り

地域の施設を自由に活用して交流を深める

2 草津中学校区

1 実施概要

日 時	令和元年7月16日(火)午後7時～
場 所	草津市役所8階 大会議室
参 加	草津中学校区 ○草津学区 参加者：6名 ワークショップ：Aグループ、Bグループ ○大路区 参加者：11名 ワークショップ：Cグループ、Dグループ ○渋川学区 参加者：9名 ワークショップ：Eグループ、Fグループ
次 第	(1) 開会 (2) 草津市の総合計画について (3) ワークショップ (4) 閉会

2 議 事

(1) 開 会

- 課長あいさつ

(2) 草津市の総合計画について

- 資料に基づき説明

【質疑応答】

質問、御意見等はありませんでした。

(3) ワークショップ

- 草津市の特性と課題、これからの取組の方向をつくり上げていくために、「伸ばすところ」、「変えたいところ」、「進めたいこと」、「行政がやること」、「地域でできること」についてグループごとに話し合い、導き出していただきました。

①意見概要

グループ	概要
A + B	<ul style="list-style-type: none"> ・伸ばすところは、歴史と伝統そして自然が伸ばしていかねばいけ ない所でもある。新しい体育館ができたこともあり、スポーツを伸ばして いくという意見もありました。 ・変えたいところは、こちらの方が、積極的に意見が出ました。 交通事情が非常に悪い。降雨時タクシーが捕まらない。まめバスの本数も 少ないため、免許を返納すると困ってしまう。不便を感じる。古いところ はそのまま、新しいところは、マンション乱立で交通事情悪化、都市計 画を考えていないのではないか。道路事情を整備してから、人を増やすこ とを考えては。 ・進めたいことは、防災。自助・共助・公助。公助が全くあてにならないの で、自助・共助でどれだけ皆さんが協力できるか。新しい防災センター を、東草津は公共の施設が一つもない。道路の拡幅、マンションはこれ以 上造らない。老人と子どもが住みやすい環境を作っていただきたい
C	<ul style="list-style-type: none"> ・伸ばすところは、草津は立地が良いので人口も増え、商売も発展してい る。現状の人口構成の良いバランスを維持していくこと。また、宿場町で あるという歴史的なものも維持して伸ばしていくこと。 ・変えたいところは、道路関係が計画的にされていないことも有り、渋滞が 多く、危険。 ・コミュニティの場所、緑が少ない。計画的な都市計画が必要。 ・進めたいことは、本当に実行可能な都市計画を作る必要がある。そのため に行政では、予算の確保、長期ビジョンを持ってほしい。人と人との触れ 合いというコミュニティの場所のほかに、SNSを活用した場を作る。地 域としては、コンテンツ、どのような内容を書き込むかを皆でやる。
D	<p>※Cグループと同区のためにほぼ同じ内容となっているため違う部分のみの 発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伸ばすところは、友好都市が多いが、知られていないので伸ばしたらどう か。防犯、力を入れてパトロールを行っているのを伸ばしていく。 ・変えたいところは、見栄えが悪いのでごみ集積場について、もう少し整理 されていると景観も良くなるのではないか。 ・名産品がわからない。ほかの人に聞くと無いとの回答がある。 ・進めたいことは、今どきのマンションは、親子が住んでいても居場所がな い。特に未就学児の親子の場合は、孤独である。市役所の別館等に出かけ られない方もいるので、それに対応できるのが地域ではないか。(地域でで きること) ・行政の手が届かないところを地域でやる。

<p>E</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・栗東行政区域から草津に編入されたエリアで、高度成長前に 100 世帯 700 人が今は 3,900～4,000 世帯で 9,000 人くらいになっており 9 割が他所から入ってきた人間です。 ・伸ばすところは、交通の便が良い。災害が少ない。 ・変えたいところは、道路関係。道が狭い、公園が少ない、遊び場所が少ない等。 ・ほかのグループと比較すると、地域の問題が多かったのではないかと思います。 ・進めたいことは、ひとづくりの問題について多くの意見が出ました。世代間の交流が少ない、親と子の繋がり、地域に参加する人が少ないので増やすようにしていきたい。 ・高齢者への、見守り・声掛けを進めていきたい。 ・行政がやることは、高齢化、昭和 40 年代にまちに入ってきた方の高齢化による疲弊、まちづくり協議会の問題。まち協の進め方・やり方そのものについて抜本的に見直していただきたい。 ・地域でできることは、町内会の再編成をしてはどうか。現在の 15 町内を減らせないか高齢者が多くなりすぎて町内会自体の運営ができなくなっている。 ・ほかのグループに比べハード面の内容が少なかった様に思われます。
<p>F</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伸ばすところは、まちづくり。南草津駅周辺をどのように伸ばしていくのか。歴史文化についてもしっかりしたものがあるので、いかに上手くアピールしていくか。 幸いにも人口は、維持されている。その中でも若い人の率（高齢者の率も同じであるが）、その人口の構成をいかに上手く維持していけるかが大きな課題になると考えている。 ・変えたいところは、大きく 3 つ。①道路行政。②まちづくり、東西に分断されている。大きな屋敷にポツンと一人で住んでいる人もいること。③医療関係、中核となる病院が少ない。 ・進めたいことは、まちづくりの考え方。こういう風なまちを創っていきましょう、こういう風なところにこういうゾーンを置きましょう。住まいのゾーン、商業地のゾーンそれを分けるという考え方もあるが、共存していく、人が生活と仕事を一緒にまわしていける様なまちになっていくと良いのではないか。 ・行政がやることは、3 点。①草津駅の周りの道路およびその整備。②まちづくり、今日説明いただきました総合計画は、素晴らしく言葉は練られています。指摘するところはないが、言葉が躍りすぎている。何かわからないので、どういう風にしたいかがもう一段判るように練っていただきたい。時に厳しい言葉があっても良い。これからはこういうフレームでやっていこうというガイドがないとなかなか難しいのではないかと考え

	<p>ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神社周辺等防災マップにもある様に浸水被害等についても行政にお願いしたい。 ・ 地域でできることは、維持したいが止まらない高齢化、現実問題としての老人医療等、全て病院に頼るのではなく、私たちができる事をこれから考えていかないと回っていかないのは明らかなので、社会福祉協議会という組織も整備されているので、私たちもどういう形でサポートできるのかと考えていきたい。 ・ 空き家の管理についても、地域でできることを、これから考えなければならないと思っております。
--	--

②参加者感想

- 一人でも多くの人の声を聞いてほしい。大人から子どもまで。
- 我が学区のことだけでなく、他学区の事情も聞けて大変良いワークショップだった。
- 要望の叶う草津にしてほしい。
- 今後さらに計画的なまちづくりが必要なことを痛感した。
- 多くお願いしたが、実際に実行されることが望ましい。
- いろいろな意見が出たが、計画を立てる時は実行性のある計画をたててほしい。
- 感想ではないが、小学校教育の中でふるさと愛につながる取組をぜひお願いしたい。
- 思わず熱くなる程、楽しく考えることができた。面白い取組。
- 行政も参加をしてもらっては。
- まちづくりの難しさが、この機会に再確認できた。良かった！
- 地域のことを考える時間になった。いろいろな問題があり。
- 住民参加の政治過程であり、是非とも実りある市政に生かしてほしい。
- 事前にテーマを与えていただき良かった。即の考えはまとまらない。策定計画は今ひとつわかりにくい。
- 今日参加したメンバーを市の委員などにお入れになると、かなり活発な委員会となるように実感した。
- 大変良いワークショップだった。今後のまちづくりにも活かして頂きたいと共に地域での参考にさせて頂きたいと思う。
- 時間が短すぎる。前もって内容を知らしてもらえれば、もっと問題把握できたと思う。
- 個々ではまちづくり計画について幅がせまいが、大人数で話し合えば大変良い意見が出る。
- 時間が長い割に議論に深まりがなかった。範囲が広すぎた。
- まちづくりについて協議できたことが良かった。
- いいサジェスションをいただいて、うまくまとめて頂いた。こちらは言いたいことを言っただけだった。ありがとうございました。
- 議論をする時間がもう少しほしかった。
- 時間が足りなかった。

- 勉強になった。
- 総合計画の理解が深まった。
- 実現可能かどうかよりも、みんなで話し合えるということが良かった。

③まとめ

- 伸ばすところとして、人口増があり活気があるので、今の人口構成が変わらないようにし、立地特性を生かした、経済発展の継続をするとともに、歴史・伝統と自然の活用が挙げられています。また、防犯・防災の面で、安全・安心のまちづくりができていますので、それを継続することが挙げられています。
- 変えたいところとして、道路整備・交通安全として、道路事情について挙げられ、街並景観、コミュニティの場所の不足と参加者が少ないことなどが挙げられています。他に、大路区、渋川地区では、草津駅周辺の渋滞や、駅及びその整備について、マンションの乱立とそこの住民との交流について挙げられています。
- 進めたいことは、都市計画の見直し。道路・公園・防災センターや、大型施設の跡地の有効利用についても挙がっています。他には、老人福祉、子育て支援、防災対策、SNS掲示板などが挙がっています。
- 行政がやることは、予算の確保、将来を見据えたまちづくり、長期ビジョンづくりが挙がっています。
- 地域でできることは、地域の要望の提出、警察への陳情等地域の意見をまとめること。地域防災力を上げるための、施設を使える人材を育成などが挙がっています。



